

平成 29 年度 マネジメントレビュー記録

1 報告事項

(1) 指標・目標値の達成状況、監視項目の進捗状況

① 指標・目標値

第二次長野市環境基本計画後期計画に掲げている 22 の目標値の達成状況(担当：7 所属)

達成：12 項目 未達成：10 項目

未達成の 10 項目については、不適合是正計画書を作成し改善に向けて取組んだ。

② 監視項目

第二次長野市環境基本計画後期計画に掲げている 109 の施策の具体的な取組である 155 の監視項目の進捗状況(担当：28 所属)

順調：96 項目 概ね順調：53 項目 遅れ気味：6 項目 遅延：0 項目

(2) エネルギー使用量の状況

市有施設(庁舎、学校、指定管理者制度導入施設など：1,431 施設)、庁用車(580 台)のエネルギー使用量を集計し、原油換算(省エネ法施行規則)を行った。

合計 29,262 kℓ(前年度：28,674 kℓ) 前年度比 + 588kℓ(+2.1%)

(3) 環境監査の実施状況

【実施概要】

- ・期間：平成 29 年 10 月 30 日(月)～同年 11 月 17 日(金)
- ・対象：67 箇所
- ・監査員：職員 24 人及び相互環境監査員 1 人の計 25 人
※相互環境監査員：上田市 1 人

① 監査結果

要改善事項(1 件)

(内訳) 観察：1 件(関係法令に定める報告書の未提出)

不適合の是正

該当所属において不適合是正計画書を作成し措置を講じ、事務局で確認を行った。

② 環境に配慮した取組(延べ 261 件)

(内訳) 不要な照明の消灯、紙の削減、エコドライブ・アイドリングストップの実施、環境教育の実施、市民・施設利用者に対する省エネの啓発・協力要請の実施など

(4) 前年度(平成 29 年 6 月 21 日)のマネジメントレビューにおける見直し指示への対応

- ・第二次長野市環境基本計画後期計画の計画目標値の達成に努めること。

指標・目標値や監視項目について、上半期において進捗状況を確認し、取り組みが遅れている指標・目標値や監視項目について、下半期での取組みの強化を図った。

- ・新たな市有施設の稼働に伴い、エネルギー使用量の増加が予測されることから、効率的な事務事業に取り組み、エネルギー使用量を可能な限り抑制すること。

環境にやさしい取り組みチェックリスト「C3 リスト 120」による日頃の省エネ行動の推進や、効率的な事務事業の実施などによりエネルギー使用量の抑制に取り組んだものの市有施設の新規供用があり、エネルギー使用量は前年度比2.1%の増加となった。但し、施設の新設や廃止等の要因を除くと、エネルギー使用量は前年度比同量以下を達成した。

- ・各所属において、関係法令等の確認を行い、関係法令等を遵守すること。

関係法令一覧の作成・確認を周知するとともに、環境監査において指摘された「関係法令に定める報告書の未提出」事例を周知し、遵守するよう努めた。

2 改善のための提案

- ・第二次長野市環境基本計画後期計画の推進

指標・目標値の達成や監視項目の順調な進捗に向け、平成 30 年度上半期で進捗状況を確認し、遅れている場合は、原因を究明し、改善を図る。

- ・エネルギー使用量の抑制

新たな市有施設の通年稼働に伴い、エネルギーの使用量の増加が予想されることから、省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進によりエネルギー使用量を抑制する。

- ・長野市環境マネジメントシステムの見直し

平成 23 年からの取り組みにより、環境負荷の低減が図られていること、また、一定期間を経過することから、より効率的・効果的に取り組めるよう見直しをする。

3 マネジメントレビュー(市長による見直し指示)

記録作成 平成 30 年 6 月 25 日

- ・第二次長野市環境基本計画後期計画について、指標・目標値を達成するよう、また、監視項目の取り組みに遅れがないよう努めること。

- ・省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進を図り、エネルギー使用量を可能な限り抑制すること。

- ・一層の環境負荷の低減に向けて、効率的・効果的に取り組める長野市環境マネジメントシステムに見直すこと。

署名

加藤 久雄